

Close Up

設計・施工= ログラフ

ログ材加工= シー・エス・ランバー



国産スギを使い、国内で加工した
日本のマシンカットログ

長野県信濃町 むすびの薬局

取材・文/原 太一 写真/細田健太郎 平面図/長岡伸行

延べ床面積は80㎡ほど。薬の調合を待つ間に、大きな窓から黒姫山の姿が楽しめる。壁際にはカウンターテーブルも設けた

Close Up ①



国産の材、国内加工のログ

これまで国内にはログ材の加工を行える工場が数社しかなく、マシンカットログ材は、海外で加工したものを輸入するのが普通だった。しかし、このログハウスは千葉の大手プレカット工場であるシー・エス・ランバーが、国産スギを加工した純国産。設計・施工を手掛けたログラフの松田さんは、「技術力と加工精度の高さは、建てる時にわかりました」という。乾燥技術も優れ、ログ材表面に割れが出ないという



むすび野薬局を営む村山さんご夫婦。自宅もマシンカットログハウスだ

訪れる人の心も癒す
木の調剤薬局

長野県信濃町に建つ、小さなログハウスは「むすび野薬局」という調剤薬局が入る店舗として使われている。一見、北欧のログハウスに見えるが、実はスギを国内でログ材に加工した、純国産のマシンカットログハウスである。

設計と施工を手掛けたのは地元ログメーカーであるログラフ。ログ加工を行ったのは、木材のプレカットやパネル製造を手がける千葉県のシー・エス・ランバーだ。

寒風を逃れて室内に入ると、柔らかな暖かさが体を包む。目の前に大きな窓があり、窓越しに黒姫山の雄大な姿が望めるのだそう。ゆったり座れるカウンターとチェアもあり、贅沢なスペースだ。

「薬を渡すだけの場所ならプレハブでよかったですけれども、ここは人が集まってくつろげる、ぬくもりがある空間にしたかったのです。だからログハウスにしました」と話すのは、この薬局のオーナーの村山さん。実は村山さんのご自宅もログハウスで、そのよさを実感していたのだそう。

国産スギを使うことについてはログラフから提案されたそうだが、「お年寄りの方にとってはスギは馴染みがある木のようで、みなさんいい香りがすると喜んでくださいます。壁をさすって感触を確かめる方も多いですね」と村山さん。きつと、木に触れて心まで癒される人も多いに違いない。



人の出入りがある店舗正面に雪が落ちると危険なので、後方に雪を落とす片流れ屋根とした。雪の重さを考え、垂木は通常より太いものを使用



室内の壁は木の表情が見えるよう無塗装にしたが、外は壁を守るためにティックリラを塗った

担当者に聞いた 家づくりの要点



ログラフ
松田重信さん

国内でログ材の加工ができれば、 ログハウスの可能性ももっと広がる

40年にわたりログハウスを手がけてきましたが、かねてからお施主様や現場の要望を素早く反映させることができる国内加工のログハウスができないかと考えていました。それが今回、シー・エス・ランバーさんの協力をいただき実現しました。国産材を国内でログ材に加工できれば、工期が短くできますし、輸送コストが抑えられ、より安くログハウスを提供できるようになります。また、日本の荒れた森の再生にもつながります。国産材を使うという純和風な家が多いですが、このようにモダンで洋風な建築ができるということも知っていただきたいですね。

問い合わせ

(株)ログラフ
☎026-255-2927

http://lograf.jp/
〒389-1303
長野県上水内郡信濃町野尻2180-11

ログラフ 名古屋北オフィス
☎0568-65-8031
〒485-0025
愛知県小牧市春日寺3-203-1F

(株)シー・エス・ランバー
☎043-213-8810
https://www.c-s-lumber.co.jp/
〒262-0033
千葉県千葉市花見川区幕張本郷1-16-3



併設した訪問看護ステーションのスタッフさんと。医療関係は働く側のストレスも大きいので、職員もリラックスできる場所を目指した



キッチンも設置。いずれは近隣の子どもの食事を提供する「子ども食堂」ができればと村山さんは話す



店舗なので、管理のしやすさを考えて薪ストーブではなくさしい産業のペレットストーブをチョイス。着火や消火作業が簡単で、燃料のペレットも自動で投入される



Loghouse Data

●使用目的=店舗●所在地=長野県上水内郡信濃町●敷地面積=863.2㎡●延べ床面積=80.9㎡ [1階=80.9㎡/デッキ・ベランダ等=17.0㎡] ●着工日=2018年7月●完成日=2018年10月●構法=丸太組み構法(スクエアノッチ) ●使用ログ材=スギ(サイズ=11.2×19.0cm) ●基礎=ベタ基礎●外部仕上げ[屋根材=ガルバリウム鋼板/建具=木製ドア、木+アルミ製ペアガラス・サッシ/塗料=ティックリラ(2回塗り)] ●内部仕上げ[天井材=バイン、床材=カバ/無塗装●総工費=0000万円+税/仮設工事費=786万円、基礎工事費=143万円、ログ材料費=550万円、組み上げ・大工工事費=176万円、屋根・板金工事費=93万円、左官・塗装工事費=9万円、設備工事費=318万円●設計・施工=(株)ログラフ●ログ材仕入れ=(株)ログスベック●ログ材加工=(株)シー・エス・ランバー